

DBEDC乳剤 サンヨール	取扱メーカー： OAT, 米澤化学, 琉産 原体メーカー： 米澤化学
成分： DBEDC.....20.0%	性状： 淡青色乳剤 毒性： 普通物 消防法： 第4類・第2石油類（非水溶性）・危険等級III

【品目特性】

- うどんこ病、べと病、灰色かび病などの同時防除が可能である。
- 展着性が良好で作物及び菌体への付着及び浸透性に優れ、果実、花及び葉に対する汚れが少ない。
- オンシツコナジラミを物理的に防除する。訪花昆虫に対する影響はない。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】

- 特に予防効果に優れるので、発病前から発病初期の作物に全面散布する。
- いちごの灰色かび病多発時には効果が劣ることがあるので、発生初期までに予防的に散布する。

【薬効・薬害等の注意】

- 高温で作物に薬害のおそれがある時は使用に注意する。

- 湿度の高い施設内で使用する場合は、散布した薬液が早く乾燥するように通気性をよくして散布する。

- いちごの苗浸漬に使用する場合、根を露出した状態では薬害を生じるので、ポット苗（ポットをつけたまま）以外は使用しない。

- スターチス、パンジー、ペチュニア、プリムラの花弁に薬害のおそれがあるので開花中は使用しない。

- 共通注意事項8. 適用作物群に関する注意事項を参照。

【安全対策上の注意】



【適用と使用法】

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	DBEDCを含む 農薬の総使用回数
さやえんどう 実えんどう	うどんこ病 灰色かび病	500 倍	100～ 300 ℓ	前日まで	4 回以内	散布	4 回以内
なす	うどんこ病 すすかび病	700 倍					
ト マ ト ミニトマト	葉かび病 灰色かび病	500 倍					
	うどんこ病	500～ 700 倍					
	コナジラミ類 アブラムシ類 ハダニ類	500 倍					
	ピーマン 甘長とうがらし						
きゅうり	べと病 うどんこ病 コナジラミ類 アブラムシ類 ハダニ類						
	うどんこ病 アブラムシ類 ハダニ類						
すいか メロン うり類(漬物用) にがうり	うどんこ病 アブラムシ類 ハダニ類						
かぼちゃ ズッキーニ							
いちご	うどんこ病		—	定植前	1 回	瞬間～ 5 分間 苗浸漬	6 回以内 (定植前の 苗浸漬は 1 回以内)
		800 倍				5 分間 苗浸漬	
		500～ 1000 倍	100～ 300 ℓ	前日まで	6 回以内	散布	8 回以内
	灰色かび病 アブラムシ類 ハダニ類						
花き類・ 観葉植物 (きく, ばら, ペチュニア, スターチス, プリムラ, パンジーを除く)	うどんこ病 灰色かび病 アブラムシ類 ハダニ類	500 倍		発生初期	8 回以内		

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	DBE DCを含む 農薬の総使用回数	
き く	うどんこ病 褐斑病 灰色かび病 白さび病 黒斑病 アブラムシ類 ハダニ類	500 倍	100 ～ 300 ℓ	発生初期	8 回以内	散布	8 回以内	
	ば ら	うどんこ病						500 ～ 1000 倍
灰色かび病 黒星病 アブラムシ類 ハダニ類 チュウレンジハバチ		500 倍						
ペチュニア				うどんこ病 灰色かび病 アブラムシ類 ハダニ類				開花前まで
	ナメクジ類	250 ～ 500 倍						
スターチス プリムラ パンジー	うどんこ病 灰色かび病 アブラムシ類 ハダニ類	500 倍	200 ～ 700 ℓ	発生初期	2 回以内			2 回以内
樹 木 類 (つつじ類を除く)	うどんこ病 アブラムシ類							
つつじ類	うどんこ病 アブラムシ類 ツツジグンバイ ツツジコナジラミ							
	うどんこ病		25 ～ 180 ℓ	—				
日 本 芝	葉腐病（ラージパッチ） さび病	300 ～ 500 倍	0.5 ℓ /m ²	発生初期		8 回以内	8 回以内	